



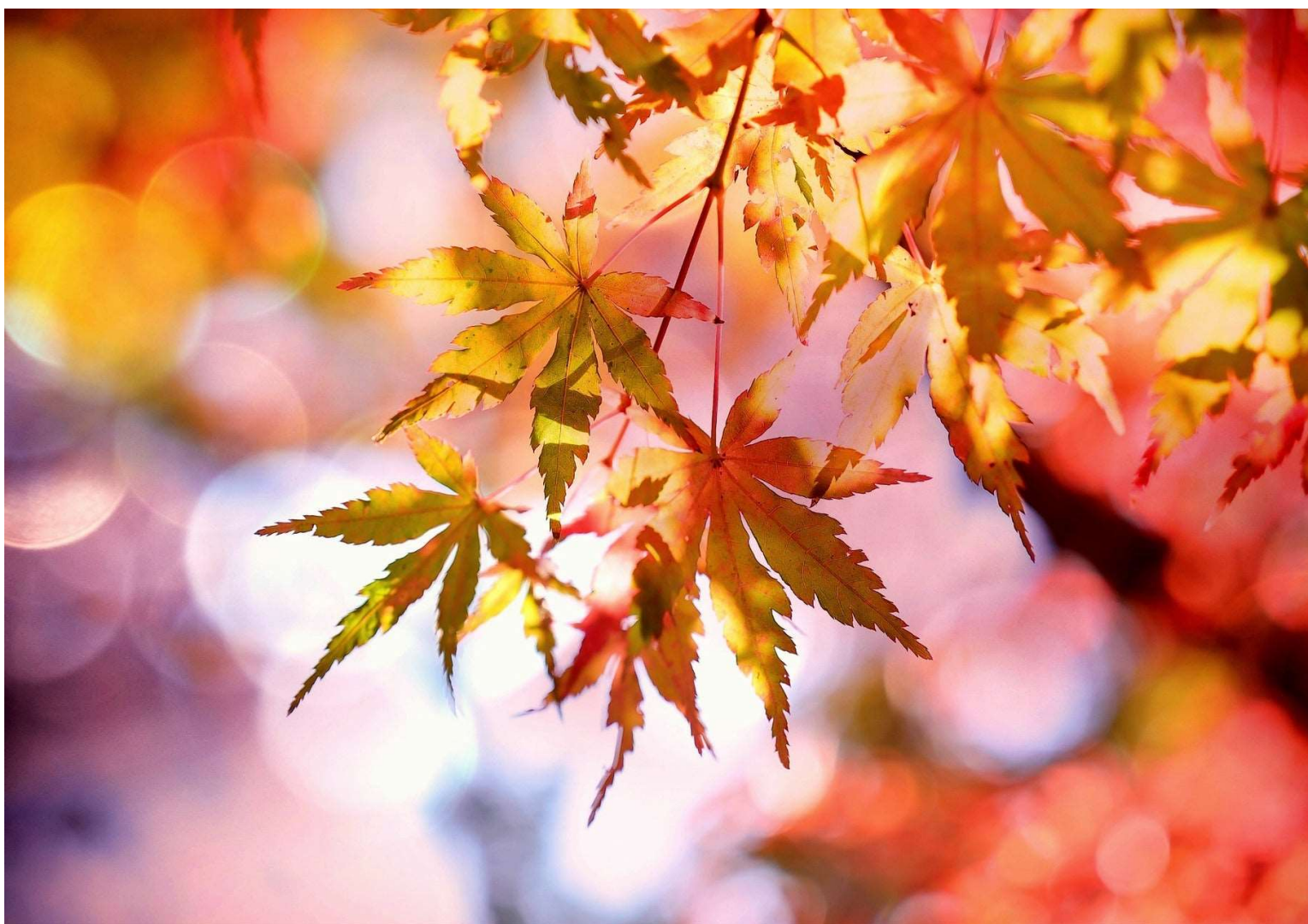
医療法人十善会 けんなん病院 広報誌

Vol.69

2025年
10月

News Letter

けんなん



秋の彩り 鮮やかに

Contents

● 認知症フォーラム（道の駅くしま交流館）	2・3
● 認知症疾患医療センター合同研修会	4
● 長寿のお祝い	5
● 花言葉（葛 くず）	5
● 精神科訪問看護のご紹介	6
● 昭和50年(1975年)の出来事	7

ご自由に
お持ち帰り
ください

令和7年度

認知症フォーラム

開催日：令和7年9月23日

主催：社会福祉法人 串間市社会福祉協議会

会場：道の駅くしま 交流館多目的室

演題

認知症を正しく理解しよう ～アルツハイマー型認知症について～

医療法人十善会 県南病院
宮崎県認知症疾患医療センター 佐々木 俊平 先生
精神科医師

9月21日は認知症の日(世界アルツハイマーデー)

「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行されたことにより、2024年から毎年9月が「認知症月間」、9月21日が「認知症の日」と定められました。このたび、道の駅くしまにて開催された認知症フォーラムにおいて、当院の精神科医師およびリハビリテーション科が講演を担当し、協力させていただきました。当日は、地域住民の皆さまをはじめ、医療従事者、行政関係者、介護・保健・福祉関係者など、計75名の方々にご参加いただきました。本講演は、当院が認知症疾患医療センターとして地域における認知症支援体制の充実を図る活動の一環として実施したものです。今後も当院では、関係機関と連携しながら、認知症に関する正しい理解の普及と、安心して暮らせる地域づくりに努めてまいります。

認知症とはどのような病気なのか

年相応のもの忘れと、認知症の違い

年相応のもの忘れは、体験したことの一部を忘れますが記憶の帯はつながっていて、ヒントがあると思い出せます。また、自分がいる場所や時間が分かり、日常生活に大きな支障は出ません。

認知症では、体験したことの全部を忘れて記憶が抜け落ちるため、ヒントがあっても思い出せません。また、自分がいる場所や時間が分からない等、日常生活に支障が出てきます。

アルツハイマー病などの変性疾患では脳細胞がびまん性に死んで脳が委縮して発症し、原因疾患全体の63%を占める、との報告があります。脳血管性認知症は、血管が詰まって一部の細胞が死ぬことで発症します。

軽度認知障害(MCI)とは、ご本人やご家族から「もの忘れ」があると認められ、年齢に比して記憶力が低下している状態ですが、**認知症ではありません**。日常生活動作や全般的認知機能は正常ですが、**認知症に進行することもあります**。ご本人とご家族に対して、「将来、認知症になるのでは」という不安に応えることと、「認知症ではないから、病院に行く必要はない」という誤解に対応していくことが大切です。

アルツハイマー型

- ・記憶障害が主な症状
- ・いつ、どこ、誰などがわからなくなる
見当識の障害
- ・妄想(物が盗まれた等)・徘徊などの
行動・心理症状(BPSD)など

レビー小体型

- ・実際はない物や人がみえる(幻視)
- ・手の震え、筋肉のこわばり、動作緩慢
(パーキンソン症状)

など

認知症

※若年性を含む

脳血管型

- ・ささいなことで泣いたり怒ったりする
(感情失禁)
- ・記憶障害が目立つが判断力・理解力は
維持される等(まだら認知症) など

前頭側頭型

- ・反社会的な逸脱行動がみられる
- ・同じことを繰り返す常同行動がみられる
など

MCI(軽度認知障害)



アルツハイマー型認知症の症状の推移

初期の症状

- ・食事や約束等、最近のことを忘れる
- ・同じことを何度も尋ねる
- ・財布等の物の置き場所を忘れる

中期の症状(生活で困る場面が出てきます)

- ・時間や場所が分からなくなる
- ・金銭管理・買物や服薬ができなくなる
- ・家族を混同する
- ・不安や被害感(盗まれた、家に帰る 等)

進行期の症状

- ・着替え、食事やトイレでの問題
- ・言葉自体が出にくくなる
- ・寝たきりに近づく

認知症の中核症状と行動・心理症状(BPSD)

中核症状とは脳の細胞が壊れ、機能が失われたことによる症状で、認知症の誰にでも起こる症状です。

行動・心理症状(BPSD)は、中核症状により生活上の困難にうまく適応できない場合に本人の性格・環境・身体要因が加わって起こる症状で、個人差があります。BPSDは適切なケアや環境によって軽減できます。

脳の細胞が死ぬ

中核症状

記憶障害(新しいことを記憶できない)
見当識障害(年月・場所を認識できない)
理解判断力障害(混乱を起こしやすい)
実行力障害(計画・実行できない)

性格
素質

環境
心理状態

行動・心理状態(BPSD)

不安・焦燥 うつ状態 幻覚・妄想
徘徊 興奮・暴力 不潔行為 せん妄

認知症治療の3本柱

- ①薬物療法：症状の進行を遅らせて、物忘れや判断力の低下を改善させる効果が期待できます。
- ②非薬物療法：脳を活性化させる目的で、回想法や音楽療法などが行なわれます。
- ③介護(ケア)：ご家族や介護者、地域によるサポートも重要です。デイケアやヘルパー等の福祉サービスを利用するのもよいでしょう。

認知症の方に接する時は

認知症の方の気持ちを理解しましょう

- ◎ 不安な気持ち : 自分に何が起きているのか、この先どうなるのか
- ◎ 悔しい気持ち : 何でこれができないのか、みんなからバカにされる
- ◎ 申し訳ない気持ち : 家族に迷惑をかける、もっと役に立ちたい

接し方のポイント

- ・優しく接する
- ・よく話を聞く
- ・笑顔でうなづく
- ・寂しくさせない
- ・怒らない、否定しない
- ・スキンシップを心掛ける
- ・役割が果たせるよう支援する
- ・ゆっくりしたペースで行動する

こんな時どうする？

食べたはずなのに、「ごはんまだ？」

⇒ 「もう少し待ってね」と伝え、別のことをしてもらう、間食を用意する 等

同じことを尋ねる

⇒ 丁寧に答える。時間がなければ、「後でゆっくり聞かせてね」と伝える。

急に興奮する

⇒ 怒りの理由を尋ね、非があれば謝る。

「盗まれた」と騒ぐ

⇒ 一緒に探し、探したものは本人が見つけたようにする。

早期発見・早期対応が重要です

- ・治療で改善が期待できるものがあります。
- ・症状の進行スピードを遅らせたり、現在の状態を維持できる場合があります。
- ・認知症に向き合う準備ができます。

ご家族から受診をすすめるコツ

- ・全身の健康チェックとして誘いましょう。
- ・市町村から検診の案内がきていって誘いましょう。
- ・他の不調なところを理由に誘いましょう。
- ・かかりつけ医に勧めてもらいましょう。
- ・受診する際はご家族が「つきそい」として同行しましょう。

家庭や地域でできる

認知症予防の体操とレクリエーション

当院の理学療法士 渋谷 陽向と、作業療法士松田 笑、児玉 智美、東 威武樹が、認知症予防を目的とした体操とレクリエーションを実施しました。まず、体幹や手足をほぐすための「健康体操」を行い、当日の活動に向けて心と体を整えました。その後、脳を活性化させ、身体機能と認知機能の維持・向上を図るために、足踏みや手拍子等の軽い運動と、認知課題(頭の体操)という異なる動作を同時に行う「コグニサイズ」に取り組みました。会場は活気にあふれ、賑やかなひとときとなりました。さらに、目や耳などの感覚を刺激し、短期記憶の改善を目的とした「話（はなし）しばいレクリエーション」を実施しました。



紙芝居を使ったクイズ形式で進行し、正解された方にはささやかなプレゼントをお渡ししました。この活動を通じて、笑顔が絶えない楽しい交流の場を提供することができました。



もの忘れ外来のご案内

専門の医師
が診察します

診察日は
月～金
の毎日



ご相談・予約



受診

どの番号からでも、けんなん病院の
相談専門のスタッフが対応します。

けんなん病院 0987-72-0224

認知症疾患医療センター 0987-72-3565

受診・入院相談窓口 0120-098-725

受付時間 月～金 8:00～17:00

- 患者さんの普段の生活をよく知っている方と一緒に受診してください。
- 検査は頭部CTや血液検査、心理検査などをおこないます。
- 持ってきていただくもの
 - ・健康保険証
(マイナ保険証または資格確認書)
 - ・お薬手帳や薬剤情報提供書
 - ・紹介状 (あれば)



テーマ **認知症の人に寄り添う**
～認知症ケアの向上～

演題

認知症治療病棟におけるスタッフの取り組み ～穏やかな生活の場を提供するには～

県南病院 看護師

下川 理香



はじめに

当院では、認知症治療病棟2病棟（計92床）で、日南・串間地区を中心に患者さんを受け入れています。

認知症による行動の変化（周辺症状）や身体の不調によって、他院やご自宅での対応が難しくなった方の入院が多くみられます。

私の勤務する病棟では、「どうすれば患者さんが穏やかに過ごせるか」を日々スタッフ全員で考え、工夫を重ねています。

認知症治療病棟での取り組み

安全で安心できる環境づくり

限られたスタッフでも安全に過ごしていただくため、転倒や転落を未然に防ぐ工夫をしています。

立ち上がりやふらつきがある方には、防犯ブザーを車椅子や衣服につけ、立ち上がると音が鳴ってスタッフがすぐに駆けつけます。



また、人感センサーをベッド柵に設置し、体の動きを感知すると音声で知らせる仕組みも導入しています。これにより、スタッフが早めに気づいて転倒転落を防ぐことができます。

その人らしい生活の継続

入院前の生活習慣をできるだけ続けていただくようにしています。たとえば、毎朝コーヒーを飲んでいただ方には朝のコーヒーをお出しし、就寝前に寝間着へ着替えていただ方には声をかけてお手伝いします。こうした小さな工夫が安心感や生活リズムの維持につながります。

季節を感じる工夫

入院生活の中でも四季の移り変わりを感じられるよう、季節の行事や飾りつけを行い、病棟全体で穏やかな雰囲気づくりを心がけています。



取り組みの成果と今後の展望

これらの工夫により、抑制（身体拘束）を行わない環境での療養が可能となり、患者さんが安心して過ごせる時間が増えました。

また、スタッフも患者さんの動きに早く気づけるようになり、落ち着いて業務に取り組めるようになっていきます。

今後も、患者さんがその人らしく安らかに過ごせるよう、毎日のカンファレンスで意見を出し合い、より良いケアを実践していきます。スタッフのやりがいや安心感にもつながる職場づくりを目指します。



多職種の連携による支援の一例

患者さんの概要

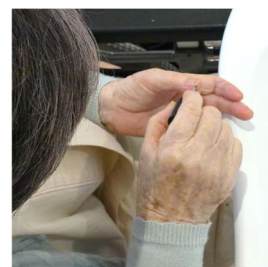
90歳の女性。アルツハイマー型認知症で、怒りっぽさ・被害妄想・「家に帰りたい」という訴えがありました。言葉が出にくく、周囲との関わりを避ける様子も見られました。

チームでの取り組み

医師・看護師・看護補助者・作業療法士（OT）・言語聴覚士（ST）・管理栄養士・精神保健福祉士が連携し、約1か月間支援を行いました。

作業療法（OT）

入院前に楽しんでいた美容（ネイル）を取り入れ、ご本人の希望で園芸・散歩・塗り絵などの活動を行いました。また、トイレ誘導なども「できることはご自身で」を基本とし、スタッフ間で対応を統一しました。その結果、ご本人に自信が戻り、笑顔も増えました。



言語聴覚療法（ST）

口や舌を動かす「パタカラ体操」や「おでこ体操」を行い、表情や発声の改善を図りました。

取り組みを通して感じた変化

他の患者さんに自分から話しかけたり、笑顔で手を振るなど、積極的な交流が見られるようになりました。グループ活動に自ら参加し、孤立が減少。STの訓練にも意欲的に取り組むようになりました。食事摂取量は7割まで回復し、排泄もほぼ自立できるようになりました。

このように、**患者さんを一人の「人」として尊重し、その人らしく過ごせるよう支援する**

「パーソン・センタード・ケア（本人中心のケア）」は、精神的な安定や症状の改善につながることを実感しました。

これからも患者さんの気持ちに寄り添い、信頼関係を大切に看護・介護を続けてまいります。

ご長寿おめでとうございます

9月15日は「敬老の日」です。
串間市長が来院され、当院で100歳を迎えられた患者様に、ご長寿の記念の品と御祝いのお言葉を頂戴いたしました。

串間市で100歳を迎えられる方は21名です。

また、本年度中に100歳以上となる見込みの方は男性8名・女性40名の合計48名です。



鈴木 サダ子 様



世良田 キヨ子 様

全国で100歳以上の方は9万9,763名と、
55年連続で過去最多を更新しました。
国内最高齢は、女性 114歳、男性 111歳です。
(いずれも9月1日時点)

これからも穏やかに安心してお過ごし
いただけますよう、職員一同、心をこめて
寄り添ってまいります。

花言葉

治癒 根気
努力 芯の強さ



葛 (クズ)

学名 *Pueraria montana* var. *lobata*

葛は、1~2cmほどの赤紫色の小さな花を穂のように咲かせる、つる性の植物です。日当たりのよい山野に自生し、秋の七草のひとつとして古くから親しまれてきました。ひとつひとつの花はマメ科特有の蝶形花で、ブドウジュースのような甘い香りを放ちます。赤紫色が一般的ですが、白花の「シロバナクズ」、淡い桃色の「トキイロクズ」、そして沖縄に見られる青紫の「タイワンクズ」など、地域によってさまざまな姿を見せます。

数年かけて大きく育った根を乾燥させたものは「葛根（かっこん）」と呼ばれ、発汗・鎮痛・解熱作用をもつ漢方薬として利用されてきました。このことから花言葉に「治癒」が加えられています。また、地中深くまでしっかりと根を張る性質から、「根気」「努力」「芯の強さ」といった意味も込められています。根からとれるデンプンは「くず粉」として、葛餅や葛切りなど和菓子づくりに欠かせない材料です。さらに、つるは「葛布（くずふ）」として織られ、古くは着物や帯などにも使われてきました。

「葛」という名は、奈良県吉野川上流の国栖（くず）という地名に由来するといわれています。かつてこの地が良質なくず粉の産地として知られていたためです。学名の *Pueraria* は、19世紀のスイスの植物学者マルコ・プエラリ氏の名にちなみ、*montana* は「山」を意味します。山野に自生する葛の姿をそのまま表した名です。

マメ科クズ属 開花期：7~9月 原産地：日本 中国 朝鮮半島

精神科訪問看護のご案内

「住み慣れた地域の良い環境の中で暮らし続けたい」という
患者さまの想いを大切に、地域共生社会の実現に向けて、
担当職員一同、当院とご家庭の架け橋となることを目指しています。



こころの健康をサポートします

精神科医療の一環として、専門の看護師や精神保健福祉士などが医師の指示に
基づきご家庭を訪問し、日常生活に関する相談や支援を行うサービスです。

良きお話相手となれることを心がけ、ご高齢の方や、病気や障がいがあるご家庭で
療養生活されている方、通院されている患者さまやご家族も同様にサポートいたします。



1 かかりつけ医との連携

症状や生活の様子について主治医と連携し、
自立した生活の実現を目指します。

2 精神疾患の看護

心身の状態観察や生活リズムの調整など、
その方に合った看護と助言を行います。

3 お薬の管理

服薬状況や効果、副作用の確認を行い、
内服に関するアドバイスをいたします。



4 健康状態の観察

血圧・体温・脈拍の測定や心身の変化を観察し、
疾患の早期発見や再発防止に努めます。

5 療養生活の指導と助言

生活リズムを整え、疾患の悪化を防ぐとともに、
健康状態の維持・改善を支援します。

6 地域社会資源の活用と 他職種（機関）との連携

社会復帰や就労に関する相談に応じ、地域包括
支援センターや当院の地域生活支援センター
「Wing」などの関係機関と連携しながら、在
宅での自立した生活を支えています。

ご利用を希望される方へ

ご利用には主治医の指示書が必要です。
当院の外来を受診するとき、もしくは、地域医療連携室（相談室）へご相談ください。
医師の判断のもと、訪問看護の内容や頻度などを調整し、利用開始となります。

費用について

健康保険が適用されます。
自立支援医療制度や各種福祉制度の対象となる場合もあります。
詳細はお気軽にお問い合わせください。



お問い合わせ・ご相談はこちらから

受付時間：月～金 8：00～17：00

けんなん病院（代表） **0987-72-0224** フリーダイヤル **0120-098-725**

音声自動案内 2番

どちらの番号でも相談員が対応します

昭和50年(1975年)の出来事

この度、50年前の出来事を振り返ってみました。
ご覧になって、懐かしく沢山のことを思い出されましたでしょうか？

串間市のあゆみ

- 市長：西北 勝重 氏
- 7年ぶりの積雪(市街地に1cm。大矢取等で樹氷)
- 日南線(志布志～宮崎)の蒸気機関車C-11の貨車運行が終了
(定期便2往復、臨時便1往復)
- 都井地区・笠祇の電話自動化
- 第28回県議会議員選挙で、山下 茂 氏選出
- 県立福島高校、学級増に：普通科6・家政科1・商業科1
- 有明に「むつみ保育園」開園

国内の動向

- 首相：三木 武夫
- (経済学者)美濃部 亮吉、東京都知事3選
- スキー客送迎バスが長野・青木湖に転落
(24名死亡)
- 山陽新幹線開業(東京～博多つながら)
所用時間が約11⇒6時間56分に
- 完全失業者が100万人を突破
- 集団就職列車が昭和28年頃からの運行終了
- 英国・エリザベス女王夫妻が初来日(6日間)
- 田部井 淳子、女性でエベレスト初登頂
- 連続企業爆破事件の容疑者8名、一斉逮捕
- 三木首相、佐藤元首相の国葬で右翼団体に襲われる
- 警察庁が暴走族の初一斉取り締まり
- 六価クロム汚染問題(東京都・江戸川区)
- 沖縄訪問中の皇太子夫妻に、男が火炎ビンを投げる
- 沖縄国際海洋博覧会開幕(日本復帰記念事業)
- 日本赤軍がクアランプールで米大使館等を占拠
- 三木首相が現職首相で終戦記念日に靖国神社初参拝
- 化繊メーカー「興人」、負債額1,500億円で倒産
- 黄海沖で、北朝鮮警備艇が日本漁船に銃撃し2名死亡
- 天皇皇后両陛下が初の訪米
- 国鉄全線の「スト権スト」で史上最長192時間運休し、2千万名以上の通勤に影響
- 3億円事件が時効(12月10日)
- **第二次ベビーブーム**

国外の動向

- サイゴンが陥落し、ベトナム戦争終結
- 米・アポロ18号とソ連・ソユーズ19号が初の国際ドッキング
- 第一回先進国首脳会議(サミット)、フランスで開催

物価

- 1ドル 296円 ● 銭湯 100円
- きのこの山 120円
- 『ハイライト』120円(たばこ)
- 水道基本料金 300円

ファッション

- プリント・シャツドレス
- トレンチ・コート ポックリ靴

出版物

- 「火宅の人」(壇 一雄)
- 「複合汚染」(有吉 佐和子)
- 「播磨灘物語」(司馬 遼太郎)
- 「崩れゆく日本をどう救うか」
(松下 幸之助)
- 「ブラック・ホール」(テイラー)

新商品

- 「きのこの山」(明治製菓)
- 100円ライター
- 紅茶キノコ
- 「ペヤング ソース焼きそば」
- 「Campus ノート」(コクヨ)
- 「缶コーヒー ジョージア」

スポーツ

- (競馬)ハイセイコー、引退
- (野球)広島東洋カープ、創設26年目でセ・リーグ初制覇
- 大関・貴乃花が初優勝

流行歌

- 「昭和枯れすゝき」(さくらと一郎)
- 「想い出まくら」(小坂 恭子)
- 「シクラメンのかほり」(布施 明)
- 「時の過ぎゆくままに」(沢田 研二)
- 「港のヨーコ・ヨコハマ・ヨコスカ」
(ダウン・タウン・ブギウギ・バンド)
- 静岡・つま恋で、5万人規模の野外オールナイトライブ
(吉田 拓郎・かぐや姫)
- 「心のこり」(細川 たかし)
- 「ロマンス」(岩崎 宏美)
- 「年下の男の子」(キャンディーズ)
- 「22才の別れ」(風)
- 「我が良き友よ」(かまやつひろし)
- 「サボテンの花」(チューリップ)
- 「『いちご白書』をもう一度」
(バンバン)

- 「俺たちの旅」(中村 雅俊)
- 「千曲川」(五木 ひろし)
- 「襟裳岬」(森 進一)
- 「SOS」(ABBA)
- 「プリーズ・ミスター・ポストマン」
(カーペンターズ)

引退

- (巨人軍監督)川上 哲治
- (双子の姉妹デュオ)ザ・ピーナッツ

流行語

- 「世界同時不況」 「複合汚染」
- 「ちかれたびー」 「バカうけ」
- 「アンタあの娘の何なのさ」
- 「おじゃま虫」 「ださい」
- 「私つくる人・僕食べる人」
- 「ワタしばかよね～」
- 「オヨヨ」(桂 三枝)
- 「ベルサイユのばら」 「死刑！」

テレビ番組

- 「水色の時」 「元禄太平記」
- 「欽ちゃんのドンとやってみよう」
- 「前略おふくろさま」 「一休さん」
- 「目方でドン！」
- 「ノックは無用！」
- 「カックラキン大放送！」
- 「おはようさん」
- 「フランダースの犬」
- 「大草原の小さな家」(海外ドラマ)

映画

- 「青春の門」 「新・仁義なき戦い」
- 「金環蝕」 「新幹線大爆破」
- 「トラック野郎・御意見無用」
- 「ハリーとトント」
- 「JAWS(ジョーズ)」
- 「ゴッドファーザー PART II」
- 「タワーリング・インフェルノ」

生まれた有名人

- 膳場 貴子(アナウンサー)
- タレント：神田 うの さかなクン
- 俳優：米倉 涼子 内田 有紀
伊藤 英明
- 船木 和喜(スキー・ジャンプ選手)
- 川口 能活(サッカー選手)
- タイガー・ウッズ(プロゴルファー)

逝去された有名人

- 佐藤 栄作 元首相
蔣 介石(元中華民国総統)
- 石坂 泰三(第2代経団連会長)
- 加東 大介(俳優)
- 八代目坂東 三津五郎(歌舞伎役者)
- 棟方 志功(版画家)
- 林 武(洋画家)
- 角川 源義(角川書店創業者)
- 梶山 季之(作家)

病院理念

自らを常に下座に置き、一日を人生とし、
プロとしての誇りを持つべし

医療人としての誇りを持つことは、職業人としてのプロ意識を持つことから始まります。私たちは、日々、新たなことを自ら学び、また患者様から教えられることを大切にし、医療人としての知性、感性、能力を磨きます。

質の高い医療・介護サービスの提供

患者さまに満足頂けるケアの創造と提供と自らのスキルの向上を図り、医療の質の向上、患者様・ご家族の満足度の向上を目指しています。



外来受付

平日 午前8:00-11:30 午後1:00-4:30
土曜 午前8:00-11:30

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	●	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●	
精神科 心療内科 物忘れ外来 アルコール外来	午前	●	●	●	●	●	
	午後	●	●	●	●	●	
脳神経内科	午前						第1・3
整形外科	午前						●

歯科

診察時間 午前 8:00~12:00 午後 1:00~午後5:00

		月	火	水	木	金	土
歯科	午前		●	●	●	●	●
	午後		●	●	●	●	

宮崎県認知症疾患医療センター

相談窓口 平日 午前8:00~午後5:00 TEL.0987-72-3565

認知症についての専門医療相談・鑑別診断と認知症に伴う行動及び心理状態への初期対応、合併症への対応を行います。

串間市障がい者基幹相談支援センター

TEL.0987-27-3105

障がいのある方やそのご家族などからのご相談にお応えするとともに、地域の方や関係機関等とも連携し、地域づくりに取り組みます。

地域生活支援センター ウィング

TEL.0987-71-1578 0987-72-4252

地域の皆さまと協力しながら、障がいをもった方々の社会参加をお手伝いするところです。

居宅介護支援事業所 シルバーケアプランセンター

介護保険・介護内容に関する相談・手続き、サービス事業所との連絡、調整、利用者の立場にたったケアプランの作成、施設入所を希望する人に施設の選定、などを行っています。

住宅型有料老人ホーム グランデ櫻宴 (オーエン)

落ち着いた雰囲気の中で、毎日を安心して過ごしていただけるように心がけています。病院に併設しておりますので、夜間に医療の必要が生じた場合にも安心です。

グループホーム レインボー

患者様が地域で安心して暮らすため、その自立を促すために必要な日常生活の援助を目的とした共同住宅です。

精神科デイケア リバーススクール

互いに相談しながら、問題解決していき、生活リズムや対人関係の改善、社会復帰に向けて自立を目指します。

メモリーデイケア・メモリーリハビリテーションシニア倶楽部

利用者様の考えや思いを尊重し、さまざまな専門職者がグループ医療を提供して、行動障害や精神症状を改善し、認知機能低下の進行を抑制することにより、できるだけ家庭や地域社会での生活が続けられるように、医療的なケアを提供しております。

通所リハビリテーション

介護保険で要介護あるいは要支援と認定された方々に対し、心身の状態の回復及び悪化の防止を図り、ご自宅で安心して過ごせるように、適切な治療計画・ケア計画に従って、医学的管理のもとに看護や介護を中心に、リハビリテーション、入浴サービスなどを提供します。



最寄り駅	J R日南線 串間駅
徒歩	串間駅から1.4 km約20分
バス	串間駅から約10分 よかバス市街地巡回線 北回り「県南病院」下車
駐車場	あり



けんなん病院では健康を守るさまざまな施設が併設され、みなさまが過ごしやすい充実した環境をつくっています。



医療法人十善会

けんなん病院

〒888-0001 宮崎県串間市大字西方3728番地

TEL.0987-72-0224

FAX : 0987-72-5967
info@kennan-hospital.or.jp
http://www.kennan-hospital.or.jp

